
平成 29 年度
まちづくり活動助成 活動視察

団体名 ふるさと徳重まちづくり会

「ひと・まち・歴史 歌でつながる ふるさと徳重」

■平成 29 年 8 月 5 日（土） 18 時 00 分～

■場所 緑区^{とおりがね}通曲公園内 徳重学区夏祭り

■ふるさと徳重まちづくり会

「ふるさと徳重まちづくり会」は、徳重学区を、明るく、楽しくおおらかな街にすることを目指し、次のような活動をしています。

- ①散歩やジョギングが盛んな扇川緑道の花壇づくり、「とくしげ」の花文字は好評です。
- ②小学生の登下校時の見守り
- ③「一軒一灯運動」で門燈の終夜点灯をして暗い夜道を減らしています。
- ④「サロン」活動ではコミュニティセンターで地域の人たちの交流をしています。
- ⑤「自治会加入促進」をして共助の基礎作りをしています。

■活動のようす

「地域“魅力”アップ部門」で選考された「ふるさと徳重まちづくり会」の活動を視察しました。今回、住民の作詞、作曲で完成した徳重の歌「ふるさと徳重」と編曲した「徳重音頭」を納めた CD が、まちづくり活動助成を受けて完成し振付が付いた「徳重音頭」とその踊りのお披露目と完成した CD の販売が、徳重コミュニティセンター横の通曲公園で開催された、徳重学区の夏祭りの中で行われました。





当日は、公園の広場中央に^{やぐら}櫓が組み
まれ、暑さもようやく落ち着く頃には、
子どもからお年寄りまで多くの人たち
が訪れ、お祭りの露店や、盆踊りを楽
しんでいました。

炭坑節などの定番の盆踊りからスタ
ートした盆踊りが、30分ほど経ったころ、徳重の歌とCD制作の発案者であり、夏まつ
り実行委員会で司会を務める中村隆子さんの紹介で、「徳重音頭」のお披露目となり、
この日のために振付を練習してきた踊りの成果が披露されました。

地域の人が力を合わせ制作したオリジナルの曲と踊りを、小さな子どもからお年寄り
まで、皆さんが輪になり嬉しそうに、気持ちよさそうに踊る姿が印象的でした。

また、この助成を受けるにあたり、選考
会の場で、選考委員の方から、「CDを聴い
て歌に親しむためには、単に無料で配布し
てしまうのではなく、地域の人などに協力
として買ってもらい、収益を団体の活動資
金とするなどしてみてはいかがでしょうか？」



との提案もあったことからCDの販売ブースも
設けられ、販売を担当していた3名の方もCD
が完成しただけではなく、売れたことを、嬉
しく思うと話してくれました。最終的には、
当日は14枚が売れたとの事です。



ふるさと徳重まちづくり会の代表であり、区政協力委員長も務める中村幹男会長によると、徳重学区は、地下鉄の延伸、宅地開発による新しい住民の増加で、現在は約 2900 世帯となった。4 年前に大きい自治会は、約 500 世帯を超えるほどにまで増加したため、大きな自治会を分割し、現在は 8 つの自治会があるとの事で、自治会を分割し、新しく組織化するのが本当に大変だったことなど、人口が増える中で地域が抱える課題に対して取り組んだ話を聴かせていただきました。

また、「夏祭り」は、今年で 4 回目を迎え、踊りの練習や祭りの準備、参加を通じて昔からの住民と、新しい住民との交流も行われており、新しく住民となった子育て世帯の参加が年々増えているとの事で、将来的には、この広場より広い、通曲公園の野球場を会場に、自治会がそれぞれのブースを出店するくらいに規模の大きな祭りに行きたいと、将来への意気込みと展望も聴かせていただきました。

今回のまちづくり活動助成の、徳重の歌「ふるさと徳重」の CD の完成をきっかけに、これからも住民同士の、より良いコミュニティの形成と、地域の自主的なまちづくり活動の実践が行われることを期待したいと思います。



作詞 堀之内 加代子
作曲 野崎 貴広

一、 花があふれる わがまちに
さくら並木の 扇川
聞こえるせせらぎ 風の音
笑顔も咲きます このまちに
みんなで咲かそう わたしも大好き
ここがふるさと 徳重よ

二、 今も昔も 変わらずに
流れつながら 扇川
このまちを守るよ おおらかに
古き社に さくら咲く
みんなで咲かそう わたしも大好き
ここがふるさと 徳重よ

三、 花が咲きます わがまちに
時代を刻んだ 扇川
なつかし やさしさ ぬくもりよ
緑ひろがる ふるさとに
みんなで咲かそう わたしも大好き
ここがふるさと 徳重よ